

## 【福祉教育(体験学習等)のご提案】

福祉教育では、地域に暮らす、障害のある人や高齢者を含めたさまざまな人々と関わり、多様な生き方や個性にふれることで、**命の大切さ**や**思いやりの心**、相手を理解しようとする豊かな心を育みます。

また地域の中での出会いや交流を通して、人の気持ちに共感できる力や自分の考えを表現する力等の「**ともに生きる力**」をつけていくお手伝いができればと考えています。

プログラム例をいくつかご紹介します。

その他時間やテーマ等、ご要望がありましたら、お気軽にご相談ください。

《お問い合わせ》 海南省社会福祉協議会

海南省日方1519-10 保健福祉センター1階 TEL 483-6777

まずは体験だけでもOKです！



社会福祉協議会より

### ＜プログラム例＞





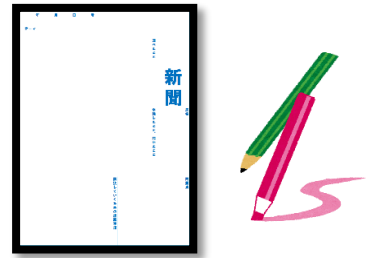

## テーマ① いろいろなコミュニケーション（伝え方の工夫）を知る

1回目:手話の学習	2回目:手話で話してみよう	3回目:当事者との交流
<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで手話を調べ、練習する(自分の名前、あいさつなど)</li> <li>・手話ができるボランティアさんに教えにきて頂く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当事者の方と手話で話をしてみる</li> <li>・当事者の暮らしを知る(困っている事、工夫している事など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当事者との交流(一緒に遊ぶ、お菓子を食べるなど)</li> <li>・ふりかえり</li> </ul>
<p>手話の学習 (事前学習)</p> <p>ボランティアさん</p>	<p>障害のある方のお話</p>	<p>みんなで同じ事に取り組みながら、相手への理解を深めよう♪</p>

備考:相手の立場に立ち、困っている事に気づける目を育てる。





当事者の方と交流する際には、どうすれば障害のある人と一緒に楽しめるかを生徒自身に考えてもらい、計画してもらうのも良い。

## テーマ② みんなちがって当たり前！

1回目：目が見えないってどんなこと？	2回目：当事者からの話をきこう	3回目：新聞にまとめてみよう！
<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害についての話</li> <li>・アイマスク体験(ゲーム、校内探索)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当事者からの話</li> <li>・少人数であれば、一緒に何かに取り組んでもいい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞づくり</li> <li>・広報紙「かいなんし社協」掲載 → 保護者にも見てもらう</li> </ul>
<p>ゲームをしながら、「見えないってどんなこと？」を体験</p>  <p>ジュースで乾杯♪</p> <p>校内をアイマスクで歩く体験</p> 	<p>苦労していること 大変なことは…</p>  <p>趣味や楽しみは…</p>  <p>障害のある方のお話</p>	 <p>新聞記者になって、 学級新聞をつくらう！</p> 

備考：目が見えないと大変、かわいそう、一人では何もできないのでは…  
当事者との交流の中でそのイメージを覆し、みんな違って当たり前という事を感じてもらう。  
障害の有無に関わらず、得意な事、苦手な事は人それぞれ。それぞれの個性を大切に、人権について考える機会にする。

## テーマ③ スポーツを通じて、バリアフリーを学ぼう

1回目：バリアフリーってなに？	2回目：車イスバスケをしてみよう	3回目：当事者からの話をきこう
<ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリーについての話 (クイズやゲームを通じて)</li> <li>・車イス体験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車イスバスケ大会</li> <li>・車イスバスケットボールのチームメンバーに講師として来てもらう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当事者との交流(質疑応答など)</li> <li>・振り返り</li> </ul>
<p>身近な所にもバリアフリーが！</p>  <p>クイズを通じて、バリアフリーを知ろう！</p> <p>学校にもバリアがたくさん！</p>  <p>校内を車イスで移動</p>	<p>難しいけど、楽しい！</p>  <p>講師も生徒も、みんなで白熱！</p> <p>車イスバスケを体験</p>	<p>質問したいことがいっぱい！</p>  <p>障害のある方のお話</p>

備考：みんなで同じスポーツに取り組んだり、当事者とふれあえる機会をもつことで、「障害のある人となない人」といった概念や「支援の必要な人」といったイメージを取り払い、心のバリアフリーを目指す。